

大雪山の懐に広がる自然豊かな「天人峡」の魅力を発信するプロジェクトの一環として8月24日、「天人峡・忠別湖DEアウトドア体験モニターツアー」が行われた。

土砂災害の影響で天人峡の観光名所「羽衣の滝」への散策路が通行止めとなり、観光客が遠のいている現状を打破しようと、上川総合振興局からの委託を受けた東川町の体験型観光企画会社「(有)アグリテック」などが実施した。

この日参加した7人のツアー客は、天人峡への入口に位置する忠別湖でカヌーを体験。ガイドの案内のもとに大雪山連峰の山並みを見ながら、

天人峡魅力発信プロジェクト

アグリテックなどがモニターツアー

湖上の散策を楽しんだ。途中、湖岸に立ち寄り、流木でできた長いすに腰かけ休憩タイム。ガイドから提供された手作りクッキーに舌鼓を打ち、和やかなひとときを過ごした。

参加者たちはその後バスで移動し、天人峡温泉の老舗ホテル「天人閣」で昼食をとった後、同ホテルの湯花が豊富な野趣あふれる温泉につかって心身ともにリフレッシュ。午後からは天人峡を散歩しながら、ダイナミックな壁石の「七福石」や一枚岩から地下水がしみ出す「涙岩」を間近にする予定だったが、あいにくの雨のため、ホテル内からの説明にとどまった。

代わりに行った粘土による工作体験では、上富良野町から参加した小学3年生の女の子が天人峡のオリジナルキャラクター「はごろもん」を巧みに作り、場を盛り上げていた。

アグリテックでは今後も新たな観光資源の掘り起こしや、ネットを通じた映像配信で天人峡の魅力を発信していく方針。



参加者たちは思い思いにパドルをこいだ